

第45回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会 高分子学会 有機合成化学協会

会期 9月12日(土)・13日(日) 9時～

会場 中央大学理工学部後楽園キャンパス
(〒112-0003 文京区春日1-13-27)

[交通] 地下鉄:丸の内線・南北線「後楽園」駅下車徒歩5分, 三田線「春日」駅下車徒歩7分。JR: 総武線「水道橋」駅下車徒歩10分。

参加登録予約締切 8月21日(金)

予稿集発行日 8月28日(金)

発表形式 口頭発表:講演22分・討論7分
ポスター発表:12時10分～14時10分

A会場(5号館5階5533教室)・PA会場(5号館1階) [有機金属化合物の合成・反応・構造・機能]

第1日 [9月12日(土)]

座長 関口 章 (9:00～10:00)

- A 101 2,3,5,6,7,8-ヘキサシラビシクロ[2.2.2]オクタンの合成とキャラクタリゼーション(京大院工・東工大資源研) ○清水正毅・稲益直子・檜山爲次郎
A 102 ベンゾビス(ジシラシクロブテン)の合成と白金触媒反応(倉敷芸科大・京大院工) ○仲 章伸・吉澤一成・カン ソンユン・山辺時雄・石川満夫

座長 九内淳堯 (10:00～11:00)

- A 103 双環構造により立体配置を固定したジシランを構成単位とするオリゴシランの立体配座制御(京大化研) ○年光昭夫・寺田匡慶・辻 勇人・浅原雅浩・玉尾皓平
A 104 内部ケイ素上に5配位シリカート部位を有するトリシランおよびテトラシランの合成ならびに構造(物質研) ○畠中康夫・イブラヒム エルサイード・島田 茂・田中正人

座長 吉良満夫 (11:00～12:00)

- A 105 リチウムエステルエノラートケイ素等価体の合成と反応(広島大工) ○大下浄治・櫻井秀明・徳永好昭・九内淳堯
A 106 5配位1,2-オキサシレタニドの競争的分解反応の制御因子(東大院理・日本女子大理) 長沼健二・川島隆幸・岡崎廉治

ポスター発表 (12:10～14:10)

PA 101 ピリミジン類及びプリン類の金属試剤(千葉大院自然) ○志村明彦・水戸 潤・東郷秀雄・横山正孝

PA 102 環状ジボラン・ジホスフィン付加物の合成化学的研究(東大院総合) ○畑 光宏・河野泰朗・下井守

PA 103 混成ハロシランの合成とその選択的反応(広島大工) ○越智貴彦・東 美穂・大下浄治・九内淳堯

PA 104 気相有機ケイ素イオンのフラグメンテーション機構のMS/MS実験および量子化学的研究(奈良女大理) ○竹内孝江・村田伯子・高井洋子・山本正夫

PA 105 テトラシリルジシレン異性体間の光および熱異性化(東北大院理) 大矢祥子・○岩本武明・一戸雅聡・甲 千寿子・吉良満夫

PA 106 モノ置換ジシレンの水付加反応の詳細な反応機構の分子軌道法による研究(理研・東北大院理) ○高橋まさえ・ベスプレミ タマシ・筒井 忍・坂本健吉・吉良満夫

PA 107 ラジカル反応試剤としてのテトラアリアルジシラン:還元反応および炭素-炭素結合形成反応(千葉大院自然) ○山崎長武・東郷秀雄・松林 総・横山正孝

PA 108 不飽和化合物の光誘起電子移動型ビスシリル化反応(新潟大院自然・東北大反応研・電通大・都立大院理) ○前田 優・若原孝次・赤阪 健・藤塚 守・伊藤 攻・加固昌寛・中平靖弘・小林 郁・永瀬 茂

PA 109 ジメチルジシラビスシクロプロペニルの異性化反応によるジシラデューベンゼンの合成(筑波大化・学習院大理) ○大久保賢一・石川ひとみ・加部義夫・安藤 亘

PA 110 ペルアルキルトリシラシクロブタン及びテトラシラシクロペンタンの合成と性質(群馬大工・物質研) 高橋修治・大山毅一郎・関口雄二・権 根相・山崎 徹・○鈴木英男・後藤みどり・渡邊濱夫

PA 111 ケイ素架橋ビチオフエンの合成と性質(広島大工・化学技術戦略推進機構・倉敷芸科大) ○甲斐裕之・大下浄治・九内淳堯・安達 照・沖田晃一・石川満夫

PA 112 ビニルジシラン類とルテニウムカルボニルの反応(電通大) ○戴 暁甦・狩野直和・加固昌寛・中平靖弘

PA 113 2,5-二官能性-3,4-ジアルキルシロールの新規合成法(京大化研) ○山口茂弘・金 仁志・大野重樹・玉尾皓平

PA 114 ケイ素置換[4]ラジアレングリアニオンジリチウム体の合成と動的挙動(筑波大化) ○松尾 司・関口 章

PA 115 ポリ(テトラブチルジシラニレンオリゴフェニレン)の合成と性質(倉敷芸科大) ○ウオルフガング シュナイダ・仲 章伸・石川満夫

PA 116 (ビスシクロペンタジエニル)ジルコニウムアリ

- ロキシクロロ錯体触媒を用いた高分子量、高選択的、及び官能基を有するポリ(フェニルシラン)類の合成(物質研) ○大洞康嗣・田中正人
- PA 117 C_{60} /ポリシラン共重合体の合成と性質(新潟大院自然・信越化学・分子研・都立大院理) ○近藤卓哉・若原孝次・赤坂 健・濱田吉隆・鈴木敏泰・小林 郁・永瀬 茂
- PA118 塩基性金属化合物触媒を用いたアルキニルシランの合成反応とその機構(三井化学) ○石川淳一・井上浩二・岩田健二・伊藤正義
- PA119 オリゴメタラシルセスキオキサンを用いる多孔質材料の合成(京大院工) ○和田健司・分藤雅紀・中下将志・伊東賢治・近藤輝幸・光藤武明
- PA120 芳香族チオラトチタノセン錯体とクロロ(メチル)白金錯体の分子間チオラト配位子移動反応(東工大資源研) ○細田朋也・小坂田耕太郎・山本隆一
- PA121 ビタミン B_{12} モデル錯体の電子移動酸化特性(阪大院工) ○大久保敬・末延知義・伊東 忍・福住俊一
- PA122 C_3S_5 -有機コバルト(III) 錯体の酸化と $Co(C_5Me_5)(C_3S_5)Br$ の結晶構造(阪大院工) 森 博之・中野元裕・田村初江・○松林玄悦
- PA123 グラファイトを触媒とする有機金属化合物へのフリーデル-クラフツ反応(上智大理工・芝浦工大工) 関 健一・○志村重輔・高山千佳子・服部憲治・杉山 徹・梶谷正次・杉森 彰・小泊満生
- PA124 C_2 -対称 1,1'-ビスオキサゾリンキラルフェロセン配位子の錯形成挙動(阪大院工) ○今井喜胤・張万斌・木田敏之・中辻洋司・池田 功
- PA125 (η^3 -アリル) および (η^3 -1-アザアリル)ジカルボニルニトロシル鉄錯体の合成と性質(阪府大工) ○増崎和浩・中西三郎・山口宙志・高田十志和
- PA126 Hypervalent なフルオロホスホラン配位子を持つ 8 族遷移金属錯体の合成(広島大理) 久保和幸・○番匠久実子・中沢 浩・三吉克彦
- PA127 鉄-ホスフェニウムカチオン錯体での 14 族元素配位子の転移反応挙動の理論的研究(名大人間情報・名大情報文化) ○チエルムタットウ スレッシュ・松原世明・古賀伸明
- PA128 Tp 配位子を持つ超電子欠損型アルキル錯体の合成と反応性(東工大資源研) ○白沢信彦・引地史郎・穂田宗隆・諸岡良彦
- PA129 銅-酸素錯体による C-H 結合の活性化機構(阪大院工) ○伊東 忍・多喜正泰・中尾 元・福住俊一
- PA130 有機銅試薬による C_{60} のモノヒドロペンタメチル化とフラーレン遷移金属錯体の合成(東大院理) ○大浜隆之・飯倉 仁・澤村正也・中村栄一
- PA 131 2-キノリル-2,2'-ジピリルメタン三脚配位子を持つ混合原子価三核銅錯体の合成、構造、物性(神戸大理) ○瀬恒潤一郎・深谷剛史・横山達郎
- PA 132 スチレン重合活性を有するクラスター錯体の

- X線構造解析(阪大院工・広島大工) 圓尾龍哉・○金久展子・甲斐 泰・藤村剛経・安田 源
- PA133 環状オリゴゲルマンのレーザー閃光分解(学習院大理・理研) ○足立道代・持田邦夫・若狭雅信・林 久治
- PA134 新規な含ゲルマニウム二重結合化学種、ジアリールゲルマノンの生成と反応(九大有機研・東大院理・日本女子大理) ○時任宣博・松本 剛・岸川邦至・岡崎廉治
- PA135 安定環状ジアルキルゲルミレンの合成および構造(東北大院理) ○石田真太郎・岩本武明・吉良満夫
- PA136 {トリス[2-(ジメチルアミノ)フェニル]ゲルミル}リチウムの合成、構造および反応(京大化研) ○田中陽子・河内 敦・玉尾皓平
- PA137 ビス(ゲルミル)白金錯体の構造、及びポリハロメタンとの反応(学習院大理・早大理工) ○畑中稚子・和田 亨・持田邦夫・山本明夫
- PA138 4 族架橋型メタロセンの μ -オキソ錯体の合成：メソおよびラセミ体の簡便分離法(中央大理工・チッソ石油化学) 山崎博史・○小山美波・木村敬祐・中野正人

座長 時任宣博 (14:20~15:20)

- A107 初めての単離可能なシラトリアフルベン誘導体(東北大院理) ○坂本健吉・小笠原 淳・砂川達也・吉良満夫・高橋まさえ・タマス ベスプレミ
- A108 シクロトリゲルメニウムイオンの合成、構造および反応性(筑波大化) ○一戸雅聡・深谷訓久・関口章

座長 巽 和行 (15:20~16:20)

- A109 Hypervalent リン配位子を有するロジウム及びパラジウム錯体の合成と構造(広島大理) ○豊田耕一郎・山本陽介・秋葉欣哉
- A110 モリブデンおよびルテニウムポリル錯体の合成および性質：トリメチルホスフィンボランの BH 結合活性化(東大院総合) 安江崇裕・○河野泰朗・下井守

座長 真島和志 (16:20~17:20)

- A111 $Mo_2Fe_2S_4$ および $MoFe_2S_3$ 骨格をもつ有機金属クラスターの集積化(名大物質科学国際研究セ・名大院理) 大野雅人・郎 建平・○川口博之・巽 和行
- A112 新規な窒素固定：穏和な条件下での窒素と水素からのアンモニア合成(東大院工) ○西林仁昭・竹本真・岩井正太郎・干鯛眞信
- A113 $Cp(CO)Fe(SiMe_2OR)[P^iN(Me)CH_2CH_2NMe(OR)]$ とルイス酸との反応—シリレン錯体とホスフェニウム錯体、いずれが生成しやすいか—(広島大理) ○河村憲守・中沢 浩・三吉克彦

第2日 [9月13日(日)]

座長 若槻康雄 (9:00~10:00)

A201 η^3 -アリルジカルボニルニトロシル鉄錯体を經由する1,3-ジエン類の1,4-ジカルボニル化反応(大阪府高専・阪府大工) ○伊藤諳二・中西三郎・高田十志和

A202 四鉄キュバン型クラスター $[\text{Cp}'_4\text{Fe}_4(\text{CO})_4]$ におけるカルボニル配位子の還元のカップリングによるアセチレンクラスター $[\text{Cp}'_4\text{Fe}_4(\text{HC}\equiv\text{CH})_2]$ の生成 ($\text{Cp}' = \eta^5\text{-C}_5\text{H}_5, \eta^5\text{-C}_5\text{H}_4\text{Me}$) (東北大院理) 岡崎雅明・大谷健夫・猪俣慎二・田垣直彦・荻野博

座長 鈴木寛治 (10:00~11:00)

A203 アミド架橋二核ロジウムおよびイリジウム錯体を前駆体とする新規混合金属クラスターの合成・構造・反応性(都立大院理) ○松坂裕之・渡辺由布子・嘉村輝雄・嘉瀬裕・近藤満・石井知彦・北川進

A204 ルテニウムクラスター上での SO_2 の段階的還元反応—不均一系金属触媒の分子モデル(理研・東学芸大) ○千原貞次・田勢高弘・久保田英明・小川治雄・若槻康雄

座長 光藤武明 (11:00~12:00)

A205 ポリエンに配位したルテニウムフラグメントの移動現象(阪大院基礎工) ○福元博基・真島和志・谷一英

A206 ビニリデンルテニウム錯体を触媒前駆体に用いる環状オレフィンの開環メタセシス重合(阪市大工) ○片山博之・宇留嶋秀人・小澤文幸

ポスター発表 (12:10~14:10)

PA201 構造制御された助触媒を用いるオレフィン重合(ライス大化学・出光興産) ○渡辺正美・C. Jeff Harlan・C. Niamh McMahon・Andrew R. Barron

PA202 4族メタロセン錯体と2級ホスフィンオキサイドとの反応—金属からリンへのアルキル転位(広島大工) ○村上博昭・田中雅之・水田勉・三吉克彦

PA203 前周期—後周期複核錯体の合成とそれを用いたオレフィンの立体規則性重合(理研) 山口佳隆・鈴木教之・三瀬孝也・若槻康雄

PA204 1,4-ジアザブタジエン配位子をもつニオブ、タンタル錯体の合成と重合反応への応用(阪大院基礎工) ○松尾豊・真島和志・谷一英

PA205 テトラヒドリドモリブデン錯体とアリルマロン酸エステル類との反応(横浜国大工) ○伊藤卓・小西敬史・田中守・下村佳三・湊盟

PA206 モリブデン(0) イソシアニド—窒素錯体の合成と反応(東大生研・東大院工) ○清野秀岳・有田千里馬・中村剛・原田裕次・野々川大吾・溝部裕司・千鯛眞信

PA207 ジイミン配位子を持つタンタルおよびモリブデン錯体:立体的および電子的要因による配位形態の変化(名大物質科学国際研究セ・名大院理) ○山本良亮・川口博之・巽和行

PA208 ホスフィド架橋したモリブデノセン及びタングステノセン多核錯体の合成(横浜国大工) ○小野隆志・中村隆・湊盟・伊藤卓

PA209 2,6-ピリジンジエタノラート配位子を有するジアルキルタングステン錯体の合成とROMP触媒活性(阪大院理) ○中山祐正・生島直子・上山憲一・中村晃

PA210 アルケニルルテニウム錯体とヒドロシランの反応に関する機構論的研究(阪市大工) ○丸山洋一郎・山村訓浩・佐川貴志・小澤文幸

PA211 新規キレート配位子(9,9-ジメチルキサテン-4,5-ジイル)ビス(ジメチルシリル)(xantsil)を含む鉄およびルテニウム錯体の合成およびその若干の反応(東北大院理) 長谷川健治・〇ジム ミングラーナ・陸龍翔・飛田博実・荻野博

PA212 新奇なパイルテノセンの合成法と $[\text{Ru}^{\text{II}}\text{Cp}(\text{C}_6\text{H}_4\text{C}_6\text{H}_4)\text{CpRu}^{\text{IV}}\text{NCC}_2\text{H}_5]^{2+}(\text{BF}_4)(\text{B}_2\text{F}_7)\text{CH}_3\text{NO}_2$ および類似塩の構造(埼玉大分析セ・埼玉大理・東工芸大工・神奈川大工) ○渡辺正信・佐藤勝・永澤明・甲斐雅裕・本山泉・高山俊夫

PA213 末端リン配位子を有する二核ルテニウムヒドリド錯体 ($\eta^5\text{-C}_6\text{Me}_6$) $\text{Ru}(\text{PR}_2)(\mu\text{-H})_2\text{Ru}(\eta^5\text{-C}_6\text{Me}_6)$ の合成。動的挙動とP-C、C-H結合活性化(東工大工・CREST) ○大木靖弘・田中正子・鈴木寛治

PA214 三核ルテニウムペンタヒドリド錯体上における飽和炭化水素類の活性化(東工大工・CREST) ○稲垣昭子・竹森利都・松原公紀・田中正子・鈴木寛治

PA215 触媒活性を持つ単座のエノラトルテニウム錯体の合成と反応(東農工大工) 長谷川佐知・〇平野雅文・小宮三四郎

PA216 Ru(0)錯体によるオルト置換フェノール類の連続的O-H/S-Hおよび $sp^3\text{C-H/C-O}$ 結合の活性化におけるカチオン性 ($\eta^5\text{-シクロオクタジエニル}$)ルテニウム(II)中間体の単離(東農工大工) ○倉田直記・平野雅文・小宮三四郎

PA217 新規ジヒドリド錯体 $\text{RuH}_2(\text{CO})(\text{diphosphine})(\text{PPh}_3)$ の合成とその反応(長崎大工) ○河野博之・藤川知子・平木克磨・大西正義

PA218 ヒドリドビス[(1,2-ビスジフェニルホスフィノメチル)ベンゼン]ルテニウム(II)イオンのアゴスティック相互作用に及ぼすアニオンの効果(埼玉工大工・東大院工) 佐分利正彦・〇増井大・藤井徹也・加藤修

PA219 ルテニウムとイリジウムを含む異種金属二核トリヒドリド錯体の合成と反応(東工大工・CREST) ○島隆則・鈴木寛治

PA220 $[\text{Cp}^*_2\text{Ru}_2\text{S}_4]$ と $[\text{W}(\text{CO})_5(\text{MeCN})_3]$ との反応によるテトラチオタングステートクラスター

- [[Cp*Ru(CO)]₂(WS₂)(W(CO)₄)]の2つの異性体の生成
(東北大院理) ○結城雅弘・岡崎雅明・猪俣慎二・荻野博
- PA221 (2,6-ジメトキシフェニル)ジフェニルホスフィンから誘導される配位子をもつ(ペンタメチルシクロペンタジエニル)ロジウム錯体のロジウム-酸素結合へのアセチレン類の挿入反応(東邦大理) 韓 暁虹・○菅原健一朗・馬 建方・山本育宏
- PA222 有機パラジウム錯体へのイソシアニドとアセチレンの分子内連続挿入反応(阪大産研) ○鬼塚清孝・山本真理・高橋成年
- PA223 M-S 結合(M = Pd, Pt)へのアセチレン類の挿入反応(阪大院工) 国安 均・○菅生久仁彦・田中あおい・黒沢英夫
- PA224 0価パラジウム錯体によるエステル類の炭素-酸素結合切断反応に関する研究(早大院理工) ○柿野竜輝・長山和弘・清水功雄・山本明夫
- PA225 π-アリルパラジウム錯体の *syn-anti* 異性化速度におけるホスフィン配位子の影響(京大院理) ○滝沢健一・山根成樹・小笠原正道・林 民生
- PA226 孤立内部空間を有する Pd(II) 六核錯体の自己集合による構築とその触媒機能(分子研・総研大・CREST) ○楠川隆博・伊藤博一・梅本和彦・藤田 誠
- PA227 パラジウムトリフラートをを用いるカチオン性パラジウム 2 価錯体の簡便合成法(名大院人間情報) ○村田静昭・清水克真・市川慎一郎
- PA228 橋架けシリレンまたはシリル配位子を有するパラジウム、白金二核錯体(東工大資源研・江陵大) ○小坂田耕太郎・崔 準哲・山本隆一・金 容柱
- PA229 イリジウム-ルテニウム混合金属硫黄クラスターの位置選択的アルキル化反応(東大院工) ○河内卓彌・石井洋一・干鯛真信
- PA230 PN ヘテロキレート配位子を有する Ir(I) 錯体による可逆的分子内 C-H 結合活性化と立体選択性(阪大院基礎工) 谷 一英・片岡靖隆・山縣恒明・○今西雅弘
- PA231 ビス(シリル)白金錯体のアセチレン挿入反応における置換基効果(阪市大工) ○上手 純・小澤文幸
- PA232 C-H 結合活性化の伴ったビスカルベン白金錯体の分子内モノメタレーション及びダブルメタレーション(阪大産研) ○張 世偉・本告文絵・高橋成年
- PA233 白金(III) 二核錯体へのオレフィン配位の証明: アルキル白金(III) 中間体の結晶構造と親核試剤への反応性(早大理工・科技団) ○林 永寿・武田新太郎・松本和子
- PA234 不飽和化合物で架橋された 2 核白金錯体の酸化的挙動(埼玉大分析セ) ○丸山源太・浅見朗子・佐藤 勝
- PA235 三座ホスフィンを支持配位子にする金属-金属結合を持つ白金三核錯体の反応(奈良女大理) ○浜口真規子・楠本悦子・宇梶浩一・山本育宏・矢野重信・

- 棚瀬知明
- PA236 熱的スイッチ可能な分子錠-安定なナノサイズかご型錯体のゲスト鋳型合成(分子研) ○衣袋文明・楠川隆博・藤田 誠
- PA237 2-置換ピリジン類の 6 員環シクロオーレーション錯体の生成並びに反応性に関する比較研究(九大理・長崎大工・長崎大海洋) ○家田秀康・常宗友紀子・香山 新・川嶋順子・河野博之・淵田吉男
- PA238 有機ビスマスアルコキシドおよびアミドの合成、構造、反応性(物質研) ○島田 茂・田中正人
- PA239 ビス(フルオレニル)ランタノイド錯体のトリアルキルアルミニウムを用いたアルキル化における反応経路(広島大工・阪大院工) ○中村 浩・圓尾龍哉・金久展子・甲斐 泰・安田 源
- PA240 二価サマリウム錯体を用いたスチレン/エチレン共重合における配位子効果(理研) ○手塚裕昭・侯召民・山崎博史・若槻康雄

座長 黒沢英夫 (14:20~15:20)

- A207 ルテニウム錯体触媒による電気化学的二氧化碳素還元反応での選択的ケトン生成(分子研) 水川哲徳・柘植清志・○田中晃二
- A208 有機金属ポルフィリンの電子移動機構(阪大院工・ブルゴーニュ大理・ヒューストン大) ○福住俊一・中西郁夫・田仲啓子・末延知義・伊東 忍・Roger Gullard・Karl M. Kadish

座長 小宮三四郎 (15:20~16:20)

- A209 硫黄ラジカルによるコバルタジチオレン環の置換反応(上智大理工) ○杉森 彰・前島和明・鈴木一剛・杉山 徹・梶谷正次
- A210 架橋エノラート配位子を持つ二核ロジウム錯体の合成と反応性(高知大理) ○金子雄一・井上佳子・菅家 剛

座長 小坂田耕太郎 (16:20~17:20)

- A211 アセチレン架橋白金-パラジウム多核錯体を重合触媒に用いたイソシアニドスターポリマーの合成(阪大産研) ○大城伸明・武井史恵・鬼塚清孝・高橋成年
- A212 η¹-プロパルギルと η¹-アレニル白金錯体間の異性化(阪大院工) ○生越専介・福西賢晃・品川 勉・黒沢英夫

B 会場 (5 号館 5 階 5534 教室) ・PB 会場 (5 号館 1 階) [有機金属化合物を用いた有機合成]

第 1 日 [9 月 12 日 (土)]

座長 清水功雄 (9:00~10:00)

- B101 パラジウム錯体触媒存在下トリメチルシリルシアニドを用いるアリルエステル類のシアノ化反応(岐

卓大工) ○辻 康之・楠井智仁・小島孝治・杉浦嘉彦・山田直明・田中信介・海老原昌弘・川村 尚
B102 遷移金属触媒を用いたケトン類とヒドロシラン類との脱水素シリル化反応 (相模中研) ○五十嵐 庸・杉原雄一・淵上高正

座長 淵上高正 (10:00~11:00)

B103 キラルビス- π -アリルパラジウム錯体を用いたイミンへの触媒的不斉アリル化反応 (東北大院理) ○中村浩之・中村香織・山本嘉則
B104 パラジウム触媒を用いるカルボン酸の直接水素化によるアルデヒド合成反応 (早大院理工) ○長山和弘・小田郁央・清水功雄・山本明夫

座長 辻 康之 (11:00~12:00)

B105 ニッケル触媒、1,3-ジエンを用いたアルデヒド、ケトンの位置及び立体選択的ホモアリル化反応 (長崎大工) ○木村正成・江副昭宏・柴田和文・松本 勘・田丸良直
B106 両親媒性ポリマー担持ホスフィン配位子の開発と水媒体中でのパラジウム触媒反応への適用 (名市大薬・京大院理) ○檀上博史・渡部敏裕・林 民生・魚住泰広

ポスター発表 (12:10~14:10)

PB101 白金触媒を用いたアルキンおよびアレンのヒドロホウ素化反応 (北大院工) ○藤川 亮・山田暁彦・山本靖典・宮浦憲夫
PB102 イミノホスフィン-パラジウム触媒による有機スズ化合物の酸化的ホモカップリング反応 (京大院工・北陸先端大) 白川英二・○中尾佳亮・室田泰文・檜山爲次郎
PB103 α -ジヨードアレンとアセチレンガスのパラジウム触媒反応を用いるヘキサデヒドロ [12] アヌレンの一段階合成 (都立大院理) ○アヌソン ポラシハ・吉田正人・桑谷善之・伊与田正彦
PB104 含フッ素アリル金属種の反応 (富山医薬大薬) 桐原正之・○宅和知文・奥村麻衣子・百瀬雄章
PB105 プロピレン、スチレン、および一酸化炭素の三元系不斉共重合 (京大院工) ○野崎京子・川島康豊・檜山爲次郎
PB106 面不斉のみをもつ C_2 対称 P,P-フェロセン配位子の合成と不斉アリル置換反応への応用 (阪大院工) ○島貫 孝・張 万斌・木田敏之・中辻洋司・池田 功
PB107 新規なキラル P,N-フェロセン配位子の合成とパラジウム触媒不斉アリル置換反応への応用 (阪大院工) 張 万斌・○米田洋一・木田敏之・中辻洋司・池田 功
PB108 光学活性有機パラジウム開始剤によるらせん状ポリキノキサリンの不斉合成-末端ビナフチル基によ

るらせん不斉の制御 (京大院工) 杉野目道紀・○三宅利往・波多野成児・伊藤嘉彦
PB109 パラジウム触媒によるビニルアレンの環化付加反応 (京大院工) 村上正浩・○伊丹健一郎・伊藤嘉彦
PB110 高選択的 1,3-または 1,2-ジエンのホウ素スズ化反応 (物質研) ○小野澤俊也・畠中康夫・田中正人
PB111 パラジウム触媒による有機ホウ素反応剤の付加反応 (群馬大工) ○普神敬悟・桶田岳明・河田健太郎・王 慧峰・豊岡 稔・小杉正紀
PB112 Pd-Sn 異核錯体を用いるフェノールの酸化的カルボニル化反応による炭酸ジフェニルの合成 (化学技術戦略推進機構・山形大院工・物質研) ○石井宏寿・上田 充・竹内和彦・浅井道彦
PB113 触媒的不斉ワッカー型環化反応・反応機構に関する考察 (京大院理) ○三村道弘・加藤一彦・魚住泰広・林 民生
PB114 パラジウム触媒を用いるクロスカップリング反応による液晶性エンイン化合物の合成 (九大院工) ○北村二雄・青柳育孝・藤原祐三
PB115 不斉 Heck 反応における銀塩の効果と (+)-Xestouquinone の触媒的不斉全合成 (東大院薬) ○宮崎 太・魚津公一郎・柴崎正勝
PB116 ジエチル亜鉛を用いた π -アリルパラジウムの極性転換反応による位置選択的アリル化反応 (長崎大工) ○末石将之・本田雅邦・木村正成・田中修司・田丸良直
PB117 パラジウム触媒を用いる α, β -不飽和カルボニル化合物の位置選択的アリル化 (阪大院工) ○佐藤哲也・寺尾嘉人・三浦雅博・野村正勝
PB118 アミジン骨格を有する新規不斉二座型配位子の合成とそのパラジウム触媒不斉アリル化反応への応用 (静岡県大薬) ○齊藤章人・阿知波一雄・森本俊明
PB119 カチオン性パラジウム(II) 錯体を触媒とするケテンとアルデヒドとの [2+2] 付加環化反応 (東北大院工) ○服部徹太郎・鈴木雄高・大井秀一・宮野壮太郎
PB120 パラジウム-ピリジニルピラゾール錯体触媒を用いる酢酸アリルとケテンシリルアセタールのシクロプロパン化反応 (理研) ○佐竹彰治・中田 忠
PB121 光学活性ビスオキサゾリニルフェニル遷移金属錯体の合成、構造解析および不斉反応への応用 (豊橋技科大) ○本山幸弘・牧原伸征・鳴沢博樹・三上義治・小林貢司・川上秀和・青木克之・西山久雄
PB122 新しい高効率のキラルスルフィニル配位子の開発 (東北薬大薬) 広井邦雄・○鈴木善夫・阿部育子
PB123 イミノホスフィン-パラジウム錯体を触媒とするアルキンのカルボスタニル化反応 (京大院工・北陸先端大) ○白川英二・吉田弘人・倉橋拓也・中尾佳亮・檜山爲次郎
PB124 ニッケルと亜鉛によるジエンとエノンの [2+2+2] 環化付加 (名市大薬) ○池田慎一・渡辺ひとみ・佐藤義朗
PB125 ニッケル触媒による 1,3-ジエンとアルデヒド

- の不斉環化反応 (北大院薬) ○齊藤 望・佐藤美洋・森 美和子
- PB126 ニッケルを触媒とするシクロペンタジエン誘導体の簡便な合成 (北大触媒セ) ○コトラ マーティン・クレッテケ トーマス・石川正憲・高橋 保
- PB127 Ni(0) 錯体を用いたアルキン類への二酸化炭素の付加反応 (東北大反応研・富山医薬大薬・東北大院理) ○齋藤慎一・中川里美・小泉 徹・平山恭子・山本嘉則
- PB128 ロジウム触媒を用いたエノンへの有機ボロン酸およびエステルの不斉 1,4 付加反応 (京大院理) ○高谷佳輝・小笠原正道・林 民生
- PB129 ロジウム触媒を用いる分子内 Pauson-Khand 反応 (東大院理) ○古賀祐司・小林俊威・奈良坂統一
- PB130 光学活性 P-キラルトリアルキルホスフィン配位子 BlsP* の設計、合成とその不斉水素化能 (千葉大理) ○渡辺順子・山田博也・松川 覚・今本恒雄
- PB131 ロジウム触媒を用いるチオールのアセチレン類への位置選択付加反応と π -共役系高分子の構築への応用 (阪大院工) 小川昭弥・○池田拓真・平尾俊一
- PB132 ロジウム錯体を用いた 1,6-ヘプタジンの環化ヒドロシリル化 (名大院工) ○村岡貴子・松田 勇・伊藤健兒
- PB133 RhCl(PPh₃)₃/NaI または RhI(PPh₃)₃ を触媒に用いる 1-アルキンの位置および立体選択的ヒドロシリル化 (東工大資源研) ○高久英輔・上代 洋・平林一徳・西原康師・森 敦紀・檜山爲次郎
- PB134 ロジウム錯体触媒によるアリールスズ化合物を用いたピリジルベンゼンのオルト位直接アリール化反応 (東北大院工) ○曙田 晋・大井秀一・井上祥雄
- PB135 ロジウム触媒を用いる有機ボロン酸のアルデヒドへの付加反応 (北大院工) ○上田正人・酒井正明・宮浦憲夫
- PB136 イリジウム錯体を触媒に用いるアリール位アルキル化反応: アルケンの立体化学による位置選択性の制御 (横浜市大理) ○武内 亮・樫尾幹広
- PB137 イリジウム触媒を用いるニトロンの不斉水素化反応 (阪大院基礎工) 村橋俊一・○辻 哲郎
- PB138 ジアミン-イリジウム(II) 錯体を触媒に用いたケトン類の水素移動型不斉還元反応の機構に関する研究 (愛知工大) 井上眞一・○柳井佑樹・岡本 弘
- PB139 イリジウム触媒-ギ酸系による不飽和結合の水素化反応と還元的アミノ化反応 (早大院理工) ○西村亜希子・河原木佐依子・中島隆行・清水功雄・山本明夫
- PB140 光学活性ピリジンアミン配位子を有したルテニウム触媒による不斉水素移動型還元反応 (3) (都立大院工) ○水島英一郎・山口素夫・山岸敬道
- PB141 ルテニウム触媒を用いたオレフィンの異性化反応 (北大院薬) ○若松秀章・安達奈緒子・西田まゆみ・森 美和子
- PB142 シングルキラルビスオキサゾリニルピリジン-ルテニウム触媒を用いる不斉シクロプロパン化: 高選択性の維持 (豊橋技科大) ○添田典一・内藤友也・本山幸弘・西山久雄
- PB143 ルテニウム及びビリジウム錯体触媒を用いたアリルアミンとメチルビニルケトンの反応 (早大院理工) ○高橋啓治・河原木佐依子・松本由之・中島隆行・清水功雄・山本明夫
- PB144 ルテニウムヒドリド錯体触媒を用いたイミンの異性化反応 (都立大院工) ○佐藤英幸・水島英一郎・山口素夫・山岸敬道
- PB145 ルテニウム錯体触媒を用いる 3,3'-ジアミノベンジジンと α, ω -ジオールあるいは α, ω -ジインとの重縮合によるポリベンズイミダゾールの合成 (東工大資源研) ○山口 勲・小坂田耕太郎・山本隆一
- PB146 ルテニウム錯体触媒を用いるジスルフィドのオレフィンへの付加反応 (京大院工) 近藤輝幸・○上野山伸也・藤田健一・光藤武明
- PB147 ルテニウム触媒によるケトンおよびイミンの不斉ヒドロシリル化反応 (東大院工・京大院工) ○武井出・西林仁昭・植村 榮・干綱眞信
- PB148 ルテニウム(0) 錯体を触媒とする 2-アリルフェノールの Z 選択的異性化 (東農工大工) ○佐藤丈弘・小峰伸之・平野雅文・小宮三四郎
- PB149 一級アミンを有する光学活性ルテニウム錯体の合成とその触媒作用 (東工大工・科技団分子触媒プロ) ○伊藤正人・平川 真・村田邦彦・碓屋隆雄・大熊毅・野依良治
- PB150 ルテニウム触媒と α -ブチルヒドロペルオキシドを用いるアルカンの酸化反応機構 (阪大院基礎工) 村橋俊一・○小宮成義
- PB151 ルテニウム錯体触媒による炭素-炭素結合活性化を経るノルボルナジエンの新規二量化反応 (京大院工) ○鈴木俊彰・塩月雅士・今井大資・和田健司・近藤輝幸・光藤武明

座長 茶谷直人 (14:20~15:20)

- B107 光学活性ロジウム錯体触媒による環状エナミド類の不斉水素化反応: 不斉配位子のリン原子上の置換基による競争反応機構の制御 (京大院工) ○桑野良一・加留部大輔・伊藤嘉彦
- B108 ラセミルテニウム触媒の不斉活性化 (東工大工) ○是永敏伸・寺田眞浩・三上幸一

座長 直田 健 (15:20~16:20)

- B109 ルテニウムカルボニルを触媒とするイン-アルデヒド類の双環性 α, β -不飽和ラクトンへの環化カルボニル化反応 (阪大院工) ○茶谷直人・森本 積・上谷亮人・福本能也・村井真二
- B110 Ru(II) 錯体を用いる 1,6-ヘプタジンの環化付加反応及び 1,6-ヘプタジエンの環化異性化反応 (名大院工) ○山本芳彦・北原秀章・小川龍治・大越尚樹・亀田充俊・伊藤健兒

座長 松原誠二郎 (16:20~17:50)

- B111 サレンマンガン錯体の配座制御に基づく 2,2-ジメチルクロメンの不斉エポキシ化 (九大理) ○伊藤芳雄・香月 昂
- B112 光学活性マンガンニトリド錯体を用いたスチレン類の不斉アジリジン化 (阪大院工) ○安藤丈也・西村政昭・南方聖司・柳 日馨・小松満男
- B113 アリル、プロパルギル、チオメチルマンガン反応剤の生成と反応 (筑波大化) ○北條 信・馬場 優・舟橋良浩・原田 一・細見 彰

第2日 [9月13日(日)]

座長 北條 信 (9:00~10:00)

- B201 オキソバナジウムによる有機アルミニウムおよび有機ホウ素化合物の新規酸化的カップリング (阪大院工) ○石川卓司・Michel-Ange Garcia・小川昭弥・平尾俊一
- B202 チタノセン触媒を用いる新規炭素-炭素および炭素-ケイ素結合生成反応 (阪大院工・関西大工) ○寺尾 潤・齋藤恒友・神戸宣明・園田 昇

座長 馬場彰夫 (10:00~11:00)

- B203 ArPdX の Ti-窒素錯体とのトランスメタル化を利用した無置換アニリンの合成 (北大院薬) ○森 美和子・堀 勝俊
- B204 2 価チタン錯体による分子内環化反応を用いたシクロアルカン類の新規不斉合成 (東工大生命理工) ○高山祐樹・佐藤史衛

座長 西口郁三 (11:00~12:00)

- B205 金属ヨウ化物によるシクロプロピルケトンの開環エノラート生成とその立体選択的アルドール型反応への利用 (京大院工) 上平茂生・○忍久保 洋・大島幸一郎
- B206 テルログリコシドを用いたビニル置換 C-グリコシドの合成。熱または光により生成したグリコシドラジカルのアルキンへの付加反応 (京大院工) ○山子茂・宮副 博・合頭隆太・吉田潤一

ポスター発表 (12:10~14:10)

- PB201 トリアルキルマンガンアート錯体によるフラン誘導体の開環反応 (京大院工) ○柿屋博忠・忍久保洋・大島幸一郎
- PB202 サレンマンガン錯体を用いたエナンチオ場選択的ヒドロキシル化反応によるメソ-3,4-ジアルキル-N-アシルピロリジンの効果的な非対称化 (九大理) ○サーマリンガン プーニヤムチー・香月 昂
- PB203 ジイソシアナートおよびジイソチオシアナートを配位子とした有機金属錯体の調製 (愛知工大) 井上

真一・○永井康晴・岡本 弘

- PB204 触媒量のクロム(II)を用いる gem-ジクロム反応剤の調製と反応 (岡山大工) 市口哲也・日笠慎太郎・隅野直樹・○高井和彦
- PB205 アリル、プロパルギルクロムおよびクロムエノラート反応剤の生成と反応 (筑波大化) 北條 信・○仲村真哉・岡部 智・坂田享介・細見 彰
- PB206 ($\eta^5\text{-C}_5\text{H}_5$)₂MoH₂ と酸とからなる系による C=N 基の還元 (横浜国大工) 藤原 豊・松本直也・○湊 盟・伊藤 卓
- PB207 W(CO)₅·THF を触媒とする末端アセチレン部位を持つシリルエノールエーテルのエンド選択的環化反応 (東大院理) ○前山勝也・岩澤伸治
- PB208 TiCl₄ or ZrCl₄/Bu₃N/(cat. TMSX) 試剤を用いる、高選択的アルドール付加およびクライゼン縮合 (関学大理) 吉田佳弘・○田辺 陽
- PB209 軸不斉を有する光学活性アレニルチタンを利用した光学活性ホモプロパルギルアルコール、アルキンおよび錫化合物の合成 (東工大生命理工) ○安 徳根・松田真一郎・岡本専太郎・佐藤史衛
- PB210 チタノセン(II)により促進されるチオアセタールとオレフィンの反応とその閉環メタセシスへの応用 (東農工大工) 藤原 徹・高森真由美・下川博久・○武田 猛
- PB211 チタンエステルエノラートは如何に振る舞うか? TiCl₄/Bu₃N/(cat. TMSX) 試剤を用いる、単純エステルのアルドール型付加およびクライゼン縮合 (関学大理) ○吉田佳弘・松本式晃・濱寄亮太・田辺 陽
- PB212 ジアルコキシチタナサイクルとアルデヒドのカップリング反応—高い位置・立体選択性と異常なカップリング反応 (東工大生命理工) ○占部弘和・佐藤史衛
- PB213 ジルコノセン触媒を用いるアルキルプロミドまたはトシラートによる芳香族アルケン類のアルキル化反応 (阪大院工・関西大工) 寺尾 潤・○渡辺恒典・齋藤恒友・神戸宣明・園田 昇
- PB214 2 分子のアルキンと一酸化炭素からのシクロペンテノンの生成: ジルコナシクロペンタジエンとプチルリチウムの特異な反応系 (北大触媒セ・愛知教育大) ○高橋 保・霍 守権・原 隆一郎・野口祥紀・中島清彦・孫 文華
- PB215 アルキルジルコノセンとアセチレン類との反応とその応用 (北大触媒セ・愛知教育大) ○劉 元紅・コトラ マーティン・中島清彦・高橋 保
- PB216 バナジウム触媒を用いるメタンから酢酸の合成 (九大院工) 林田大造・伊藤和幸・○谷口裕樹・北村二雄・藤原祐三
- PB217 キラルな α -フェロセニルセレノケトンのジアステレオ選択的還元反応 (中央大院理工) ○白幡 誠・福沢信一
- PB218 有機スズラジカルを触媒とする 1,2,3-セレナジアゾールとオレフィンの反応 (関西大工・HRC) ○羽田康伸・安食昌浩・西山 豊・園田 昇

- PB219 塩化ジルコニウム(IV)触媒によるアリルジイソプロピルフェニルシランと α ; β -不飽和カルボニル化合物の[3+2]付加環化反応を用いたシクロペンタノールの立体選択的合成 (学習院大理) 秋山隆彦・山中正浩・〇星 恵理子
- PB220 ケイ素-銅交換反応を利用したケイ素求核剤の新規合成法 (筑波大化) 〇伊藤 肇・石塚智子・細見 彰
- PB221 ハロゲン化インジウム触媒によるカルボニル化合物をアルキル化剤とする芳香族への還元的Friedel-Craftsアルキル化 (阪大院工) 〇宮井 孝・大西朗之・安田 誠・芝田育也・馬場章夫
- PB222 有機ゲルマニウムアニオン種を用いた、高効率シアノフルオロメチル化反応の開発 (学習院大理) 〇横山保夫・持田邦夫
- PB223 スカンジウムトリフラート触媒による、アリルトリエチルゲルマンのイミンへの化学選択的アリル化反応 (学習院大理) 〇岩井純子・秋山隆彦
- PB224 動的分子内配位によるスズヒドリド還元における官能基選択性の制御 (京大院工) 〇吉田潤一・眞鍋隆雄・菅 誠治
- PB225 四塩化スズ触媒下ビストリメチルシリルパーオキシドを用いるオレフィンの不斉ハロヒドリン生成反応 (東大院薬) 〇飯田剛彦・Richard Goettlich・桜田 勲・柴崎正勝
- PB226 光照射下での α -アルケニルベンジルスズからの α -キノジメタンの発生 (群馬大工) 〇佐野 寛・浅沼大右・小杉正紀
- PB227 アセタール交換を経るスズ置換アセタールの分子内シクロプロパン化反応 (京大院工) 〇菅原昌信・吉田潤一
- PB228 フルオラスなスズ化合物を用いたラジカルカルボニル化反応 (阪大院工) 柳 日馨・〇仁熊達郎・南方聖司・小松満男
- PB229 高配位化有機スズヒドリド錯体を用いた官能基選択的還元 (阪大院工・阪工大工・阪産技研) 芝田育也・〇諏訪敏弘・杉山えりか・森内(川上)隆代・松田治和・馬場章夫
- PB230 塩化スズ(II)と*N*-クロロコハク酸イミドを用いたカルボニル化合物とトシルアミドからの系内での*N*-トシルイモニウムの形成を経たアリルトリメチルシラン類によるイミン-アリル化反応 (上智大理工) 増山芳郎・土佐治郎・〇大島道史・栗栖安彦
- PB231 パラジウム-トリアルキル亜リン酸エステル触媒を用いる不飽和化合物のシリルスタンニル化反応 (熊本工大工) 〇池永和敏・山田裕子・山中千春・田邊龍也・松尾尚昭
- PB232 ハロゲン化スズ(II)とハロゲン化テトラブチルアンモニウムを用いる3-ハロ-1-プロピンによる選択的カルボニル-プロパルギル化またはアレン化反応 (上智大理工) 増山芳郎・〇伊藤明広・福澤真美子・寺田浩二・栗栖安彦
- PB233 低原子価金属を用いるトリフルオロメチル基の選択的脱フッ素化反応 (岡山大工) 網井秀樹・〇畑本泰志・小林武史・宇根山健治
- PB234 C_2 対称を持つビスフェロセン化合物の立体選択的合成 (阪府大総合) 〇谷口暢一・植村元一
- PB235 ランタノイド錯体を用いる触媒的なイミンの活性化とピロール誘導体の合成 (関西大工) 〇西谷高幸・白石浩之・坂口 聡・石井康敬
- PB236 $SmMe(C_5Me_5)_2(THF)$ を用いた超高分子量ポリマーの合成 (広島大工) 〇田部真理・安田 源
- PB237 ランタノイド反応剤によるアルジミンの脱水素カップリング反応 (九大院工) 〇牧岡良和・金 武松・谷口裕樹・北村二雄・藤原祐三
- PB238 架橋したビスシクロペンタジエニル配位子を有するサマリウム錯体を用いたエチレン重合 (広島大工) 〇李 勇・安田 源
- PB239 キラル1,1'-(2,2'-ビスアシルアミノ)ピナフタレン-イッテルビウム錯体を用いるエナンチオ選択的ディールス-アルダー反応 (千葉大薬) 〇山中正道・西田篤司・中川昌子
- PB240 アルキニルリチウムの*exo*-環化によるシクロアルキリデンカルベンの発生と反応 (京工繊大工芸) 〇原田俊郎・岩崎克浩・藤原隆行・奥 彬
- PB241 リチウムイノラートを用いた高選択的三置換及び四置換オレフィンの合成 (徳島大薬) 〇新藤 充・佐藤祐介・大宅聡一郎・穴戸宏造
- PB242 新しいケトンジアニオンの化学。ケトン α , β -ジアニオンの発生および α , δ -ジアニオンへの変換 (阪大院工) 柳 日馨・〇大和真哉・南方聖司・小松満男
- PB243 官能基を有する*gem*-二亜鉛化合物の調製と反応 (京大院工) 松原誠二郎・〇水野剛志・内本喜一郎
- PB244 ジベンゾジンカシクロペンタジエン中間体の銅触媒分子内カップリング反応を用いるピフェニレンの新規合成法の開発 (都立大院理) 〇S. M. フマユンカビル・吉田正人・桑谷善之・伊与田正彦
- PB245 シリル置換*gem*-二亜鉛化合物を利用するヒドロキシメチレン基導入反応 (京大院工) 松原誠二郎・〇大竹康之・内本喜一郎
- PB246 ビニルスズ化合物に対する亜鉛化ヒドラゾンの付加反応 (東大院理) 〇原 賢二・坂田 剛・久保田克巳・中村正治・中村栄一

座長 大島幸一郎 (14:20~15:20)

- B207 高配位化スズエノラートを用いたケトンエノラートの不飽和エステルへのマイケル付加 (阪大院工) 〇安田 誠・大東範行・芝田育也・馬場章夫
- B208 アニオン型ビスオキサゾリン配位子を用いるケトンの高エナンチオ選択的アリル亜鉛化反応 (東大院理) 〇中村正治・平井 敏・中村栄一

座長 吉田潤一 (11:00~12:00)

B209 *gem*-二亜鉛化合物と α, β -不飽和カルボニル化合物との反応 (京大院工) ○松原誠二郎・有岡大輔・戸田成洋・内本喜一朗

B210 Mg 金属表面上での電子移動型反応による芳香族 α, β -不飽和およびカルボニル化合物の高選択的炭素-アシル化反応 (長岡技科大工・阪市工研) ○西口郁三・境 正浩・前川博史・大野敏信

座長 中村栄一 (16:20~17:20)

B211 シクロヘキセンオキシドの触媒的高不斉アリール化反応 (山口大理) ○小国信樹・伊藤健次・宮城夕子

B212 直接的触媒的不斉アルドール反応の新展開 (東大院薬) ○山田陽一・吉川直樹・Jagattaran Das・笹井宏明・柴崎正勝

参加登録費 予約 (8月21日まで) : 一般7,000円, 学生4,000円。当日 (8月22日以降) : 一般8,000円, 学生5,000円。いずれも予稿集代を含む。

懇親会 9月12日 (土) 18時~19時50分, 於: 5号館地下1階食堂。会費: 5,000円。

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) をご利用下さい。通信欄に①氏名, ②勤務先・職名 (又は学校・学科名), ③懇親会参加不参加の区別, ④連絡先 (郵便番号, 電話番号, FAX番号も) を明記のうえ, 参加登録費 (懇親会費) を添えてお申し込み下さい。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 近畿化学協会有機金属化学討論会係 電話 (06) 441-5531

情報検索用データの頒布 有機金属化学討論会の研究発表検索用データを入力したフロッピーを頒布します。入力情報は, 発表番号, 発表題目 (英文と和文), 発表者 (英文と和文), 研究場所 (英文と和文), キーワード (英文), 主要構造式 (反応式) で, 発表申し込み時に送付されたデータに基づいて作成されています。フロッピーには, ファイルメーカーPro用データと, 式の入力されていない情報をCSV形式で入力したテキストファイルの二つのファイルが納められています。Macintosh用としては, 両者が利用できます。テキストファイルはMS-DOS用としても利用できます。本データの著作権は近畿化学協会有機金属部会が所有しています。無断での複製を禁止します。必要な方は、必ず購入して下さい。

頒布価格 一部2千円

申込先は本討論会申込先と同じ